

衆議院議長 殿

参議院議長 殿

## 介護労働者の処遇改善を求める請願署名

介護労働者の処遇改善は喫緊の課題となっています。介護労働者の平均月収は206,000円と全労働者平均と比べて極めて低いのが実態で、生活のために辞めていく人があとを絶ちません。また、多くの介護事業者も「今の介護報酬では人材確保のために十分な賃金を支払えない」「人材の確保ができず、事業所の努力だけでは安定的な運営が難しい」と感じています。

同時に、介護保険料や利用料が払えない、特別養護老人ホームに入りたくても入れないなど、必要な介護サービスが受けられない人が増加し、介護のために離職を余儀なくされるなど、家族にかかる負担も大きくなっています。

しかし、政府・厚生労働省が「持続可能な制度」の名の下に行おうとしている介護保険制度のさらなる改悪は、「給付抑制」と「負担増」を一層すすめるものであり、利用者・家族や介護労働者に深刻な影響を及ぼすことになります。

介護労働者がいきいきと働き続けられ、利用者・家族が安心して介護を受けられるようにするために、国の責任による処遇改善・制度充実の実現を求め、以下の請願をします。

### 【請願項目】

1. 介護保険財政への国庫負担を増額し、介護報酬の大幅な引き上げを含め、介護労働者の処遇を抜本的に改善してください
2. 介護労働者の処遇改善、働き続けられる環境をつくるためにも以下の施策を行ってください
  - ①要支援者のサービスは市町村の事業に移さず、内容を充実してください
  - ②利用料の負担割合の引き上げを実施しないでください
  - ③施設入所の対象から軽度者はずさないでください。低所得者が安心して入所できるよう費用負担の軽減制度を強化してください

氏 名	住 所